

令和5年度 有中平和大使 引き継ぎ式を行いました。

令和6年1月9日(火)、教員が見守る中、3年生7名、2年生5名の新旧平和大使による引き継ぎ式を行いました。

3年生代表生徒は、平和大使になったきっかけや、この2年間の活動内容、広島市から譲り受けた被爆アオギリ二世の苗が成長するにつれて実感した命の力強さ、平和への願いを2年生の新平和大使に伝えました。

その思いを受け、2年生代表生徒からも、修学旅行の訪問先である広島の被爆の事実や歴史を学ぶと共に、平和への願いとその象徴であるアオギリの成長を見守り、引き継いでいく決意を伝えました。

最後に代表者同士が握手をして、無事引き継ぎ式を終えました。

※有中平和大使とは

令和4年度の本校2学年から始めた、「平和を願いその実現のために共に活動をしていく」代表生徒のことです。折り鶴リースや平和メッセージリボン作成の呼びかけ、被爆アオギリ二世の植樹を行うなどの活動をしてきました。令和5年度は主にアオギリの成長の記録・見守りなどを行っています。

令和5年度 平和大使引継式

